

令和7年度臨床看護研究基礎研修

- 1.目的 臨床における看護研究の必要性を理解し、看護研究に取り組むための基礎知識を習得する。
- 2.ねらい 1. 臨床における看護研究の意義と研究的視点を学ぶ
2. 看護研究の基礎知識やプロセスを学ぶ
- 3.プログラム

	研修名	日程		内容	
研究の実際 I	看護研究の基礎知識	5月8日(木) 9:30~12:30	3時間	看護研究とは何か、どのようなプロセスで仕上げていくのかについて理解した上で、研究テーマの探求の具体的な方法について学ぶ	高知県立大学看護学部教授 高谷恭子
研究の実際 II	研究方法の選択	5月8日(木) 13:30~16:30	3時間	研究方法の種類を理解し、研究目的に応じた研究方法の選択について学ぶ	高知県立大学看護学部准教授 村川由加理
研究の実際 III	研究計画書の作成	5月16日(金) 9:30~12:30	3時間	研究計画書をまとめる方法を学ぶ	高知県立大学看護学部教授 池添志乃
研究の実際 IV	看護研究における倫理的配慮	5月16日(金) 13:30~16:30	3時間	看護研究の倫理指針を理解し、研究を行う上で必要な倫理的配慮を具体的に考えていく。また、倫理審査を申請する手続きについて理解する	高知県立大学看護学部教授 瓜生浩子
研究の実際 V	看護研究論文(症例研究を含む)の書き方と発表	5月27日(火) 9:30~12:30	3時間	研究論文を作成する手順について理解する。論文の種類、研究論文の構成や、文献の活用、作成の手順、記述の仕方などを学ぶ。また、研究を発表する方法について理解する。	高知県立大学看護学部教授 田井雅子